

その課題を、行動へ！

Beyond省エネ！工程改善・製品開発でつむぐ経営の未来

令和8年度第1回

ゼロエミッション実現に向けた

一步踏み出すための！

経営推進 セミナー

東京都は、2035年に
Beyondカーボンハーフ(60%削減)
2050年にCO₂を実質ゼロに貢献する
「ゼロエミッション東京」
を実現することを宣言しています。

定員
100名
(先着順)

WEB
開催

令和8年

6/9 火

14:00~15:30

対象 都内中小企業の経営者
従業員の方

ゼロエミと脱炭素は
違うの？
どうしたら排出を
減らせるの？

取引先からScope3の
問い合わせあったけど…
それ、何？

ゼロエミ活動に
費用をかけて
メリットはあるの？
経営に役立つの？

中小企業も
とりくまなければ
ならないの？

GXリーグ？ SBT？
横文字ばかり



あなたの「知りたい」がここにあります

オンラインで
開催します

お申し込みは
公社HPから



<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/zeroemi/projects/seminar.html>

第1部

経営に活かせるゼロエミの取組とは

🕒 14:00 ~ 15:00

- 2026年大きく変わる市場のルール
~今求められるゼロエミッション社会
- 知ることから始めよう！
自社のエネルギーコスト削減、CO₂削減の視点
- 支援策を活用してゼロエミ経営を進めるには



ゼロエミッション
経営推進 相談員 **田村 健人** 氏

2011年の震災を期に省エネコンサルタントとして独立。
中小企業診断士、エネルギー管理士、東京都排出量取引
制度技術管理者として、企業支援に携わる。省エネ推進、脱
炭素推進、再生可能エネルギー導入分野および、エネルギー
コスト削減による経営改善支援のスペシャリスト。

第2部

ゼロエミ経営実現に向けた公社の 支援メニュー・取組事例紹介

🕒 15:00 ~ 15:30

- ゼロエミ経営の実現に向けた経営支援事業の紹介
- ハンズオン支援企業の取組事例の紹介

主催

公益財団法人 **東京都中小企業振興公社**

事業戦略部 経営戦略課 ゼロエミ経営推進支援事務局

[E-mail] senryaku-reserve@tokyo-kosha.or.jp [電話] 03-5822-7232



この印刷物は、環境に配慮した「水なし印刷」と「non-VOCインキ」で印刷しています。
用紙は、責任ある森林管理の「FSC® 環境紙」を使用しています。さらに、工場の消費電
力量の一部はCO₂を排出しないグリーン電力を使用しています。

ゼロエミ経営を知りたい! 推進したい!
皆様の相談・ご要望を段階ごとに受け付けています

STEP 1

? 何から取り組めばよいのか、
どうしたらよいのか

相談窓口

窓口相談員がさまざまな
疑問・質問にお答え
します(何度でも無料)



方法

対面・WEB

時間

1コマ45分

STEP 2

! どれくらいの効率化、
CO₂削減ができるのを知りたい!

準備支援(省エネ診断)

ゼロエミッションの知見を有する
マネージャーや専門家が企業を訪
問し、各社の現状分析を行う現
地調査(最大2回)を実施します



STEP 3

! ゼロエミ経営の好循環を実現したい

ハンズオン支援(伴走型サポート) + 助成金

- ✔ ゼロエミ経営の羅針盤となる「戦略・ロードマップ」を
経営推進マネージャーのアドバイスをもとに策定。
- ✔ 策定した取り組みを専門家の知識、助成金等を活用しながら実行していきます。



実施・評価改善

最長12か月

- ✔ 戦略・ロードマップに沿った
ゼロエミ戦略推進

定着支援

最長12か月

- ✔ ゼロエミ戦略の維持・定着

「戦略・
ロードマップ」
策定支援

最長6か月

ゼロエミ実現に向けた経営推進支援事業助成金(利用は任意)

対象者	助成限度額
ハンズオン支援の初期6か月で 戦略・ロードマップ策定を完了された企業	1,500万円
助成対象経費	助成率
省エネ設備導入費・ ゼロエミッション経営に係るPR費等	1/2以内

